

解答

一

- 問一 ① たがや ② まか ③ みやげ ④ りっきよう ⑤ きちよう
問二 ① 逆 ② 染 ③ 複雑 ④ 組織 ⑤ 実施
問三 ① ウ ② ア ③ イ ④ ア ⑤ イ

二

- 問一 (1) A 社会復帰
B (かつて) 心臓の病気に苦しんだことや手術を受けたこと
C 人生に貢献
(2) D 手術室の中
E 術後に合併症
- 問二 A 自分にしかできない高度な技
B 術後の回復が少しでもスムーズに行く
C 手術した心臓が将来的によりよい状態で長持ちできる
イ、ウ、オ
- 問三 (1) スリリングな手術でとにかく速いが、1つ1つの手技が粗いので、確実性という面で疑問が残ったから。
自分が手が
(2) (1) 再現性とは (2) 金太郎飴
- 問四 (1) スリリングな手術でとにかく速いが、1つ1つの手技が粗いので、確実性という面で疑問が残ったから。
自分が手が
(2) (1) 再現性とは (2) 金太郎飴
- 問五 (1) 再現性とは (2) 金太郎飴

三

解説

二

- 問二 ——部②の後に着目します。
A：他の外科医でもできる技術という意味になるような言葉を考えると、「自分にしかできない高度な技」を駆使しようとするのではないことがわかります。
B：患者さんのための工夫について具体的に述べている部分なので「術後の回復が少しでもスムーズにく」がふさわしいことがわかります。
C：一手間をかける理由が入るので「手術した心臓が将来的によりよい状態で長持ちできる」が入ります。
(1) ——部④を含む段落から、筆者が手術の真似をしなかった理由がわかるので、スリリングな手術であり、とにかく速いけれど、1つ1つの手技が粗いため、確実性の面で疑問が残ったという内容をまとめます。
(2) 筆者はこの手術が反面教師になったと述べているので、丁寧で確実な手術をしたいと考えていることがわかります。「自分が手がける」→「手術をしていこう」の部分から、筆者がよしとする手術がわかるので、設問の指示に従って「自分が手が」をぬき出します。
- 問四 (1) ——部④を含む段落から、筆者が手術の真似をしなかった理由がわかるので、スリリングな手術であり、とにかく速いけれど、1つ1つの手技が粗いため、確実性の面で疑問が残ったという内容をまとめます。
(2) 筆者はこの手術が反面教師になったと述べているので、丁寧で確実な手術をしたいと考えていることがわかります。「自分が手がける」→「手術をしていこう」の部分から、筆者がよしとする手術がわかるので、設問の指示に従って「自分が手が」をぬき出します。

三

- 問一 ——部①の後に着目すると、お腹のなかの子の名前をつけるときのことを回想するわたしの様子が描かれています。この部分から、森太郎という名前を思いついたのは夫で、夫はよく世界を「森」にたとえていて、「世界に出て、世界と向き合う子になってほしい」と願っていたことがわかります。

問五 本文中盤にある、押し入れから段ボール箱を引っ張り出し、自分の名前のはいったレターセットを見て、「わたしも、守られていたんだな。」と思っっている場面から、選択肢イは本文の内容に合っていることがわかります。また、本文の終わりから弓子さん、森太郎の名前入りレターセットを作ったことをきっかけに、祖父のことを思い出し、活版印刷をもう一度やってみようかと思ったことがわかるので、選択肢オも本文の内容に合っています。その他の選択肢は本文の内容に合っていません。